

沖縄県における1993年がん罹患者の5年生存率協同調査*

仲程京子・下地実夫

Joint Study on the 5-year Survival Rate of Registered Cancer in Okinawa Prefecture in 1993

Kyoko NAKAHODO, Saneo SHIMOJI

要 旨：地域がん登録が計測する生存率は、その地域のがん医療を評価する指標として重要な役割を果たす。沖縄県における1993年がん罹患者の5年生存率を計測した結果、主要部位5年相対生存率は、全部位54.5%、胃60.5%、結腸69.4%、直腸62.9%、肝15.0%、肺25.8%、乳房80.5%、子宮79.7%で、乳房、子宮は高く、肝、肺は低かった。また、全国値と比較するとほぼ差はなかった。

Key words : Cancer, The 5-year survival rate, Relative survival rate, Resident's card inquiry

I はじめに

沖縄県では、昭和63年1月に「沖縄県がん登録事業」を開始し、衛生環境研究所疫学情報室（現企画管理班）に中央登録室を開設した。事業開始から罹患者率計測は行ってきたが、生存率については体制が整わず着手できなかった。地域がん登録が計測する生存率は、その地域におけるがん医療を評価する指標として重要な役割を果たすものである。平成12年度厚生省がん研究助成金「地域がん登録」研究班（主任研究者：大阪府立成人病センター 大島明）の「1993年罹患者生存率協同調査」へ参加することにより生存率計測を実施したので報告する。

なお、本協同調査へ参加した地域がん登録室は、登録精度が一定以上の水準をみたした登録室として、山形県、新潟県、福井県、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、鳥取県、広島市、長崎県、佐賀県、沖縄県の計12登録である。

II 調査方法

1. 調査対象

1993年がん罹患者として沖縄県がん登録へ登録された者3,118人の内、死亡情報で登録された罹患者888人（DCO/I:28.5%）および上皮内がん（大腸の粘膜がんを含む）を除いた2,153人。

2. 予後調査の方法

正確な生存率計測のためには、観察終了日における患者の予後を把握することが必要である。調査対象者2,153人の内、すでに死亡の判明している者を除く1,319人の生死確認について、予後調査の方法として信頼性は最も高いが、かなり煩雑な方法である住民票照会により予後調査を行った。

「がん罹患者」という非常にsensitiveな情報を扱うため、住民票照会に至るまで市町村老人保健担当者および住民課等との綿密な連絡調整を行い、個人情報保護に十分に配慮し、中央登録室がん登録担当が直接市町村へ出向き調査を実施した。計測の信頼性を保証する予後不詳率は5%未満であることから、観察終了日以前の転居者については転居先を追跡し複数市町村へ住民票照会を繰り返し行い、最終的に予後不詳率3.7%となった。

3. 解析方法

Kaplan-Meier法を用いて5年実測生存率を計算し、対象がんによる生命損失の大きさをみるために、実測生存率を期待生存率で除して相対生存率を求めた。期待生存率は、0.5歳分上乘せたCohort生存率表に基づき、Ederer II法により計算した。

* 本研究は厚生省がん研究助成金「地域がん登録」研究班の協同研究として実施した。

III 結果および考察

沖縄県における1993年がん罹患者の主要部位の5年相対生存率は、次のとおりであった。全部位54.5%（男47.9%，女61.4%以下同じ），胃60.5%（66.2%，48.3%），結腸69.4%（72.4%，65.5%），直腸62.9%（59.5%，67.9%），肝15.0%（12.3%，19.1%），肺25.8%（22.4%，32.2%），乳房80.5%，子宮79.7%で、乳房，子宮は高く，肝，肺は低かった（表1）（図1）。主要部位について全国値（12登録室平均値）と本県を

比較すると，ほぼ差はない（図2）。

今回，単年調査のため対象数が少なく詳細な解析（詳細部位の生存率，各登録室間比較等）を行うことは困難であり，今後，継続したデータ収集を行う必要がある。

IV 参考文献

- 1) 大島明 編（1998）厚生省がん研究助成金「地域がん登録」研究班 がん実務者のためのマニュアル：247-283

表1. 沖縄県1993年がん罹患者 部位別 性別 5年実測生存率 5年相対生存率

	ICD-10	性別	対象者数	実測生存率	SE	相対生存率	SE
全部位	C00-C96	男	1,113	40.7	1.5	47.9	1.5
	C00-C96	女	1,040	55.8	1.6	61.4	1.6
	C00-C96	計	2,153	48.0	1.1	54.5	1.1
食道	C15	男	48	13.6	5.1	16.4	5.4
	C15	女	7	28.6	14.6	30.0	14.7
	C15	計	55	15.6	5.0	18.3	5.2
胃	C16	男	165	57.9	3.9	66.2	4.0
	C16	女	76	43.2	5.7	48.3	5.8
	C16	計	241	53.2	3.3	60.5	3.4
結腸	C18	男	134	60.9	4.2	72.4	4.4
	C18	女	99	58.8	5.0	65.5	5.1
	C18	計	233	60.0	3.2	69.4	3.3
直腸	C19-C21	男	63	52.4	6.3	59.5	6.4
	C19-C21	女	48	57.3	7.2	67.9	7.5
	C19-C21	計	111	54.4	4.8	62.9	4.9
肝	C22	男	67	10.4	3.7	12.3	3.9
	C22	女	38	18.4	6.3	19.1	6.3
	C22	計	105	13.3	3.3	15.0	3.4
胆嚢・胆管	C23-C24	男	19	21.1	9.4	27.8	10.0
	C23-C24	女	33	21.2	7.1	23.3	7.2
	C23-C24	計	52	21.2	5.7	24.8	5.9
膵	C25	男	28	7.1	3.6	7.7	3.7
	C25	女	13	7.7	3.9	9.1	4.0
	C25	計	41	7.3	3.7	8.2	3.8
肺	C33-C34	男	201	18.3	2.8	22.4	2.9
	C33-C34	女	102	28.0	4.5	32.2	4.6
	C33-C34	計	303	21.6	2.4	25.8	2.5
女性乳房	C50	女	163	76.8	3.4	80.5	3.4
	C50	計	163	76.8	3.4	80.5	3.4
子宮	C53-C55	女	146	76.2	3.6	79.7	3.7
	C53-C55	計	146	76.2	3.6	79.7	3.7
子宮頸部 (再掲)	C53	女	116	75.4	4.1	78.9	4.2
	C53	計	116	75.4	4.1	78.9	4.2
子宮体部 (再掲)	C54	女	29	82.5	7.1	85.4	7.2
	C54	計	29	82.5	7.1	85.4	7.2
卵巣	C56	女	25	58.3	10.1	60.3	10.1
	C56	計	25	58.3	10.1	60.3	10.1
前立腺	C61	男	39	37.5	7.9	53.7	8.5
	C61	計	39	37.5	7.9	53.7	8.5
膀胱	C67	男	29	72.0	8.4	86.4	8.7
	C67	女	14	41.7	13.5	54.6	14.2
	C67	計	43	61.9	7.5	76.0	7.9
甲状腺	C73	男	11	75.0	15.3	80.4	15.6
	C73	女	55	90.5	4.0	95.3	4.1
	C73	計	66	88.5	4.1	93.3	4.2
リンパ腫 など	C81-C90,C96	男	45	35.6	7.1	39.7	7.3
	C81-C90,C96	女	34	24.3	7.5	26.1	7.6
	C81-C90,C96	計	79	30.8	5.2	33.9	5.3
白血病	C91-C95	男	50	43.6	7.1	46.7	7.2
	C91-C95	女	26	34.6	9.3	37.6	9.5
	C91-C95	計	76	40.6	5.7	43.6	5.7

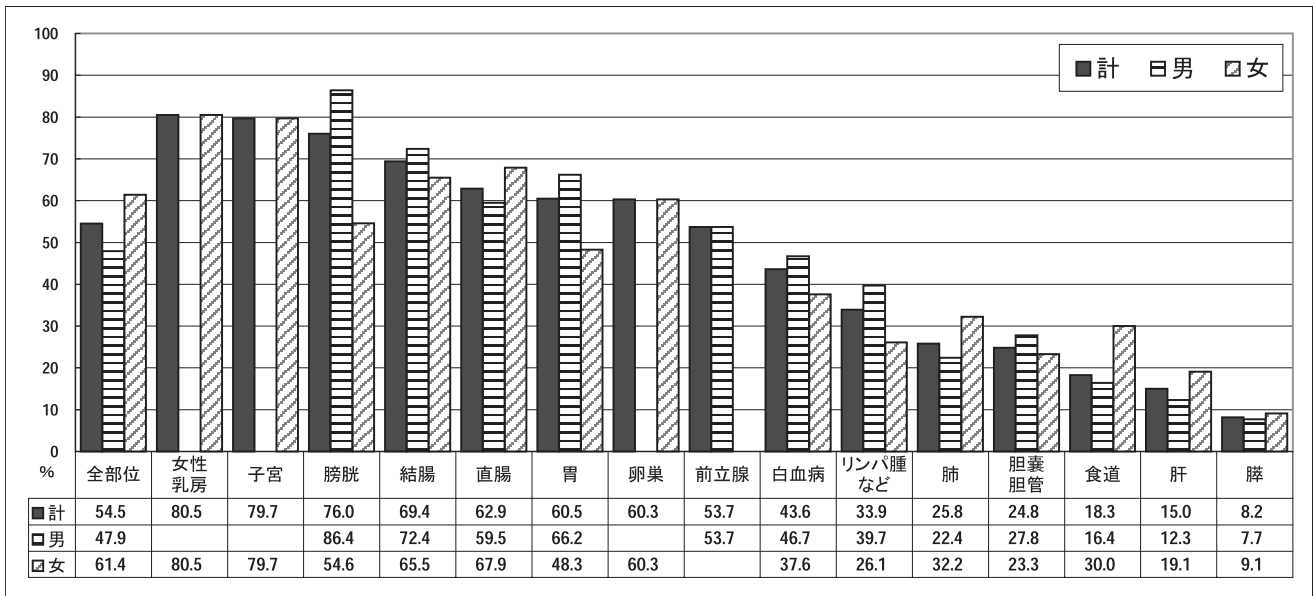


図1. がん罹患者5年相対生存率（沖縄県）

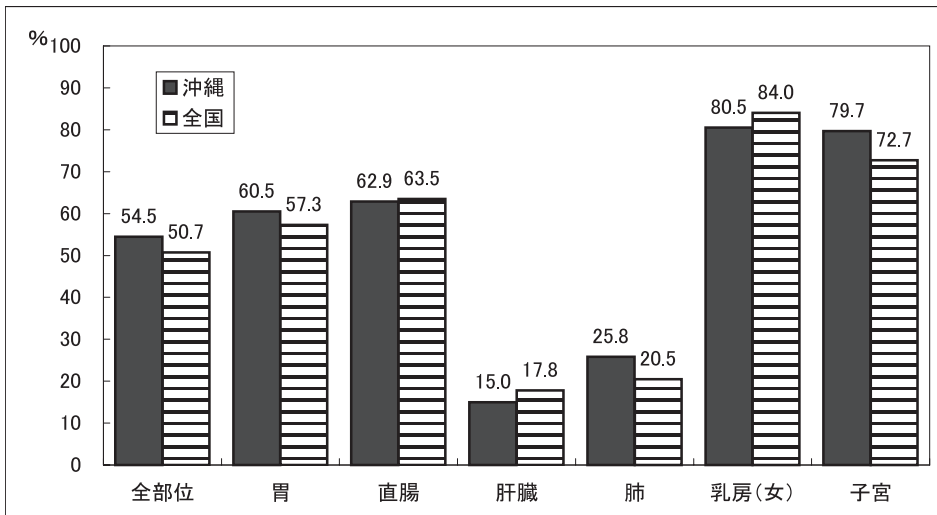


図2. 主要部位別5年相対生存率（沖縄-全国）

